

新学習指導要領による年間指導計画の作成にあたって

新学習指導要領を先行実施するにあたって

今回示された移行措置に関しては、平成 21 年度からはじまる移行措置期間において、学校の判断によって新学習指導要領を先行して実施することが可能となっています。実際に新学習指導要領を先行して実施する際は、従来の年間指導計画の見直しや教材開発が必要となってきます。

指導計画作成の際の留意点

今回の移行期間においては、小学校社会科においては標準授業時間の増加はありません。したがって、新規内容などで配当時間を必要とするものについては、各学年の年間指導計画の中での調整が必要となってきます。なお、現行年間指導計画を参考にし、「みんなでチャレンジ」などの時間を活用することで必要な時間を確保することも考えられます。

各学年の内容以外に、全般を通して意識しておくこととして、「調べたことや考えたことを表現する力」に目標が改善されたことへの対応を図っていく必要があります。については、年間指導計画を作成するにあたっては、この部分への対応として、表現する力を育成するための学習活動の充実を図っていくことも考えておく必要があります。つまり、従来の学習活動に、話し合い活動や調べたことや考えたことを多様な表現でまとめる活動などを率先して取り入れることを考えられます。そのほかにも、地球儀の活用も意識しておきたい内容の一つとなっています。

各学年におけるポイント

新学習指導要領にて改善・充実された内容を、現行教科書の各単元において、新学習指導要領を先行して取り入れる際に、どういった部分に留意し、新たに指導計画および教材開発をおこなっていけばよいかのポイントを示したものになります。

【3・4年】

改善・充実をはかる内容

内容

- ・「古くから残る建造物」を付加
- ・「地域の人々と協力した災害や事故の防止への努力」を付加
- ・「地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事」における継承の重視
- ・「47 都道府県の位置と名称、県の位置」を新設

内容の取り扱い

- ・「方位や地図記号についての取り扱い」を付加
- ・地域の人々の生産や販売において、生産および販売を両方取り扱うこと
- ・「節水、節電など資源の有効な活用」を付加
- ・「社会生活を営む上で大切な法やきまり」を付加
- ・「自然環境、伝統や文化などの地域資源の保護・活用している地域」への変更

3・4年上における留意点

大単元名	中単元・小単元	先行実施する場合のポイント
1 わたしのまちは どんなまち？	1 まちたんけんをしよう	<p>* 新学習指導要領の「古くから残る建造物」を取り扱う際は、「まちたんけん」での調べる対象として、神社や寺院、伝統的な家屋などを追加して、取り上げることが考えられる。</p> <p>* 新学習指導要領の「方位や主な地図記号」を取り扱う際は、教科書 p.16「地図記号をつかって」などを利用して、方位や地図記号を重点的に取り上げることが考えられる。</p>
	2 わたしたちの市のようす みんなでチャレンジ パンフレットでわたしたちの市を しょうかいしよう	
2 暮らしをささえる まちではたらく 人びと	1 店ではたらく人びとのしごと なお子さんの研究 商店がいのくふうやどりよく まさとさんの研究 べんりなコンビニエンスストア	<p>* 新学習指導要領にしたがって取り扱う際には、「生産」と「販売」のそれぞれを取り扱った学習計画を立てるようにする。</p> <p>* 新学習指導要領の「販売者の工夫」を取り扱う際は、教科書 p.48-49「はたらく人にインタビュー」などを利用して、販売者の工夫についても取り上げることが考えられる。</p>
	2 ものをつくる人びとのしごと みさきさんの研究 おりもの工場ではたらく人たち みんなでチャレンジ はたらく人やそのしごとをみんなに つたえよう	
3 昔の暮らし， 見つけた	1 人びとの暮らしと道具	
	2 昔からつたわる行事	<p>* 新学習指導要領の「地域の人々が受け継いできた文化財や行事」を取り扱う際には、教科書 p.96-97「ほぞん会の人に教えてもらおう」などを利用して、地域の人々の願いや保存・継承するための工夫や努力の視点を中心に扱うことが考えられる。</p>
	3 これからの暮らしとわたしたちの ねがい みんなでチャレンジ 昔さがしをしよう	

3・4年下における留意点

大単元名	中単元・小単元	先行実施する場合のポイント
4 健康なくらしを ささえる	1 ごみのしゅりと活用 くらしとごみ ごみのゆくえ ごみをふたたび使うくふう	* 新学習指導要領の「法やきまり」を取り扱う際は、教科書 p.4-5「家から出るごみを調べる」などを利用して、ごみの出し方や集積所などに関するきまりを決めていることや資源の再利用に関する法やきまりを守って生活していることを取り扱うことが考えられる。
	2 命とくらしをささえる水 くらしと水 水の旅 水のめぐみをたいせつに けんたさんの研究 よごれた水のゆくえ みんなでチャレンジ チェックしよう、わたしたちの生活	* 新学習指導要領の「節水などの資源の有効な活用」を取り扱う際は、「水のめぐみをたいせつに」において、節水について取り扱うことができる。また、実際の活動においては、「チェックしよう、わたしたちの生活」も効果的に利用できる。
5 安全なくらしを 守る	1 なくそうこわい火事 火事がおきると 消ぼうしょの仕事とはたらき くらしと命は自分たちの手で まさとさんの研究 消ぼうしょの救急活動 広がるぼうさい活動	* 新学習指導要領の「地域の人々と協力した災害の防止への努力」を取り扱う際は、「くらしと命は自分たちの手で」において、消防団などの活動を具体的事例として、地域の人々の災害への取り組みを取り上げることが考えられる。
	2 ふせごう交通事故や盗難事件 交通事故をふせぐ取り組み 盗難事件をふせぐ みんなでチャレンジ 地いきの安全マップをつくらう	* 新学習指導要領の「法やきまり」を取り扱う際は、p.56「通学路の安全を守る」において、交通ルールなどに関するきまりを決めていることやそれらを守って生活していることを取り上げることができる。 * 新学習指導要領の「地域の人々と協力した事故の防止への努力」を取り扱う際は、その活動の一つとして、「地いきの安全マップをつくらう」など、自分たちが地域の防犯活動に取り組んでいることを取り上げることが考えられる。
6 地いきの はってんに つくした人々	用水路をつくる あれ地をゆたかな水田に 用水路づくりのくふうや努力 みんなでチャレンジ 先人のはたらきをげきにしよう まさとさんの研究 京都の町と琵琶湖疎水	

	<p>なお子さんの研究 てんねんとうとたたかった緒方 洪庵 みさきさんの研究 かんきょうを守りぬいた南方熊楠</p>	
	<p>地図に親しむ</p> <p>みんなでチャレンジ 等高線や断面図をかいてみよう</p>	
7わたしたちの 住んでいる県	1わたしたちの県のように	<p>*移行措置については、前述の年間指導計画案および指導案を参照。</p>
	<p>2わたしたちの県の自然や 産業と人々の暮らし くだもの作りがさかんな岡山市 伝統工業のさかんな地域 蒜山高原でくらす人々 けんたさんの研究 - 白石島の海洋牧場 -</p>	<p>*移行措置については、前述の年間指導計画案を参照。</p> <p>*移行措置実施にあたっては、「わたしたちの県の自然や産業と人々の暮らし」の内容を「自然環境を生かした地域」「伝統・文化を生かした地域」を取り上げた内容に変更し、地域の実態に応じた教材を設定する必要がある。</p>
	<p>3人やものでつながる わたしたちの県 世界に広がる人とのつながり 世界とものでつながる工業</p> <p>みんなでチャレンジ 自分たちの県をしょうかいしよう</p>	

【5年】

改善・充実をはかる内容

内容

- ・「世界の主な大陸と海洋，主な国の名称と位置，我が国の位置と領土」の新設
- ・「自然条件で特色ある地域」への変更
- ・「自然災害の防止」の新設
- ・「情報化した社会の様子と国民生活のかかわり」の新設

内容の取り扱い

- ・食料生産・工業生産における「価格や費用」を付加

5年における留意点

大単元名	中単元・小単元	先行実施する場合のポイント
1 日本の自然と人々の暮らし	わたしの知っている日本 1 日本はどんな国 日本のかたちをかいてみよう たつやさんの研究 北方領土の島々 地図から見える日本	* 移行措置については、前述の年間指導計画案および指導案を参照。
	2 自然とともに生きる人々 海と風と島々 - 沖縄県の人々の暮らし - 雪と氷と大地 - 旭川市の人々の暮らし - みんなでチャレンジ 調べてつくろうマイマップ	* 新学習指導要領の「自然条件で特色ある地域」を取り扱う際は、沖縄県もしくは旭川市の事例にかえて、特色ある地形条件(山地や低地など)をもつ地域の事例を取り上げ、自然環境に適応しながら生活している人々の工夫を学習する。
2 わたしたちの食生活と食料生産	米のふるさとはどこ？ 1 米作りのさかんな地域 米どころ，横手盆地 ひかるさんの研究 農家のようすをくらべる 米作りをささえる人々の努力 米作りの問題とこれからの米作り ひかるさんの研究 野菜作りのさかんな地域 ゆうたさんの研究 畜産がさかんな地域	* 新学習指導要領の「価格や費用」を取り扱う際は、「米作りをささえる人々の努力」において、米の生産過程において、様々な費用がかかることを取り上げることが考えられる。
	2 水産物のさかんな地域 魚はどこから 八戸市の水産業 明石市の漁業 これからの水産業	* 新学習指導要領の「価格や費用」を取り扱う際は、水産物の生産や輸送の過程において、様々な費用がかかることを取り上げることが考えられる。
	3 食料生産をささえる 新鮮な食料をとどける みんなでチャレンジ 意見こうかん会をひらこう 農業を体験しよう	* 新学習指導要領の「価格や費用」を取り扱う際は、食料の輸送において、様々な費用がかかることを取り上げることが考えられる。

<p>3 工業の発達とわたしたちの暮らし</p>	<p>自動車とわたしたちの暮らし</p> <p>1 自動車工業のさかんな地域 1日に2200台の自動車ができる！ 自動車工場をささえる関連工場 人と環境にやさしい工業をめざして</p> <p>2 日本の工業の特色と働く人々のようす 工業の種類 工業をささえる運輸と貿易 ゆうたさんの研究 神戸港 工場働く人々 ゆうたさんの研究 人工衛星をつくる中小工場</p> <p>みんなでチャレンジ どこでつくられたの？この製品</p>	<p>* 新学習指導要領の「価格や費用」を取り扱う際は、自動車などの生産や輸送の過程において、様々な費用がかかることを取り上げることが考えられる。</p>
<p>4 わたしたちの暮らしをささえる情報</p>	<p>身のまわりの情報</p> <p>1 ニュース番組をつくる人たち ニュース番組ができるまで ひかるさんの研究 コマーシャルの役やり</p> <p>2 情報化社会を生きる 情報のはたらきと発信 たつやさんの研究 協力し合った新聞社</p> <p>みんなでチャレンジ インターネット新聞をつくらう</p>	<p>* 新学習指導要領の「放送、新聞などの産業と国民生活とのかかわり」に関連する内容として、「ニュース番組をつくる人たち」および「情報のはたらきと発信 (p.46-47)」を取り扱う。なお、「ニュース番組ができるまで」は簡単に取り上げ、教科書 P.46-47 を中心に放送などと国民生活とのかかわりを中心とした内容に組み替えることが考えられる。</p> <p>* 新学習指導要領の「情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり」に関連する内容として、「情報のはたらきと発信 (p.50-51)」を中心とした内容に組み替えることが考えられる。</p>
<p>5 国土の環境を守る</p>	<p>身のまわりにある自然</p> <p>1 国土の開発と自然 身近な開発と人々の暮らし 公害をふせぐ はるかさんの研究 日本の公害</p>	
	<p>2 自然を守る運動 森林がはたす役わり 自然を守る人々</p> <p>みんなでチャレンジ - 「こどもエコクラブ」の活動 -</p>	<p>* 新学習指導要領の「自然災害の防止」を取り扱う際は、「森林がはたす役わり」に関連させて、我が国の国土では自然災害がおりやすいことやその被害を防止するための国や県などの対策や事業について取り上げることが考えられる。</p>

【6年】

改善・充実をはかる内容

内容

- ・「狩猟・採集の生活」の付加
- ・室町文化および江戸文化が項目として独立

内容の取り扱い

- ・「世界文化遺産，国宝，重要文化財などの代表的文化遺産」の付加
- ・「国民の司法参加」の付加
- ・「地方公共団体や国の政治の働き」の事例として，「社会保障」が付加

6年における留意点

大単元名	中単元・小単元	先行実施する場合のポイント
1 日本のあゆみ	地域の歴史をさぐる 1 米作りのはじまりと国の統一 人々が米作りをはじめる 国が統一される	* 新学習指導要領の「狩猟・採集の生活」を取り扱う際は，教科書 p.122-123「米作りがはじまる前のくらしは？」を利用して，取り上げることが考えられる。
	2 貴族の政治とくらし 聖徳太子が新しい政治をめざす 奈良に大仏をつくられる 貴族が日本風の文化を生み出す みんなでチャレンジ 歴史人物の4こままんがをつくろう	
	3 武士による政治のはじまり 武士が力を強める 源頼朝が鎌倉幕府を開く 室町文化が生まれる ひかるさんの研究 武士の世の中を生きた人々のくふうや努力	* 新学習指導要領に趣旨にそって室町文化を取り扱う際は，「室町文化が生まれる」を利用して，建造物および絵画の両方を取り上げるなど，室町文化について重点的に取り上げることが考えられる。
	4 信長・秀吉・家康と天下統一 織田信長が天下統一をめざす 豊臣秀吉の天下統一と徳川家康	
	5 江戸幕府の政治と人々のくらし 家光による幕府の政治 ゆうたさんの研究 - 鎖国のもとでの外国との交流 - 江戸時代に生きた人々 はるかさんの研究 江戸時代に生きた人々のくふうや努力 町人文化と新しい学問 みんなでチャレンジ 歴史新聞をつくろう	* 新学習指導要領に趣旨にそって江戸の町人文化を取り扱う際は，「町人文化と新しい学問」を利用して，歌舞伎と浮世絵，国学と蘭学の両方を取り上げるなど，町人文化について重点的に取り上げることが考えられる。

	<p>6 明治維新から世界のなかの日本 黒船の来航 新政府による政治 条約改正と中国・ロシアとの戦い 産業の発達と変わる人々の暮らし</p> <p>みんなでチャレンジ 食べ物の国際交流年表をつくろう たつやさんの研究 明治・大正時代を生きた人々</p>	
	<p>7 アジア・太平洋に広がる戦争 戦争が始まる 戦争と人々の暮らし</p>	
	<p>8 新しい日本へのあゆみ 新しい日本への出発 平和で豊かな国をめざして</p> <p>みんなでチャレンジ 人々の願いと政治参加について調べよう コマーシャルの役やり</p>	
2 わたしたちの暮らしと政治	<p>1 わたしたちの願いと政治のはたらき</p> <p>はるかさんの研究 阪神・淡路大震災における取り組み</p>	<p>* 「わたしたちの願いと政治のはたらき」の具体的事例として、新学習指導要領に明記された「社会保障」を取り上げることが考えられる。</p> <p>* 新学習指導要領の「国民の司法参加」を取り上げる際は、教科書 p.16-17 「国の政治について調べる」と関連して取り上げることが考えられる。</p>
	<p>2 わたしたちの暮らしと憲法</p> <p>みんなでチャレンジ 「国民の基本的人権カード」を使って考えよう</p>	
3 世界の中の日本とわたしたち	<p>1 日本とつながりの深い国々</p> <p>みんなでチャレンジ 韓国の方と交流会を開こう</p>	
	<p>2 国際連合のはたらきと日本人の役割</p> <p>みんなでチャレンジ 自分にできる国際協力を考えよう</p>	